

**YAMAHA**  
**PortaSound**  
**PS-200**

**取扱説明書**

## あ い さ つ

このたびは、ヤマハポータサウンド PS-200をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用にあたりましては本書をよくお読みいただき、ポータサウンドの正しい取扱い方法をご理解ください。

## 目 次

1	ご使用になる前に	2
2	各部の名称とはたらき	3
3	ポータサウンドのいろいろな楽しみかた	
	①プログラムミュージックの演奏(自動演奏)	5
	②演奏をしましょう	6
	③演奏にリズムを加えましょう	7
	④オートベースコードを使いましょう	8
4	シングルフィンガーコード一覧表	10
5	付属端子と接続方法	11
6	別売品(オプション)のご案内	12
7	練習曲	13
8	このような現象は故障ではありません	17
9	仕様	18

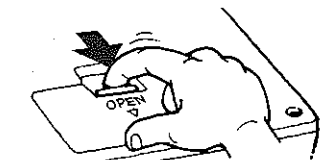
# 1 ご使用になる前に

## ①電源について

ポータサウンドは、乾電池または家庭用コンセントでご使用いただけます。家庭用コンセントから電源をとる場合は、ポータサウンド専用のアダプター(別売)が必要になります。(11ページの“付属端子と接続方法”をよくお読みください。)

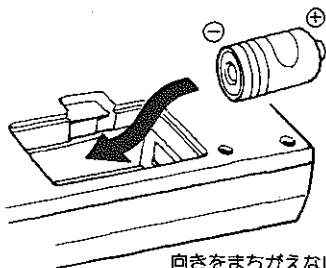
## ●電池の入れかた

本体を裏がえし、電池ケースのフタを図のようにはずします。次に付属の単2乾電池5本を⊕⊖の向きをまちがえないように入れ、フタを元どおりに閉めます。



ツメを軽く押さえながらはずす。

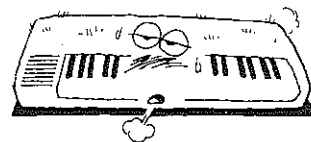
乾電池を長い間お使いにならない場合は、液もれなどを防ぐため、電池ケースより乾電池を取り出してください。



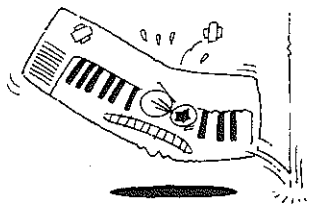
向きをまちがえないように。

②お使いになられました後は、必ず電源スイッチを切ってください。

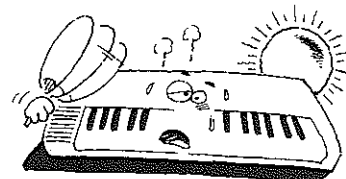
③特に湿気が高い場所に置くことはさけてください。



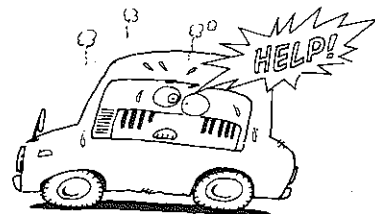
④過度な衝撃や無理な力を加えると、傷がついたり、故障の原因となります。本体を落としたり、上に座ったりすることのないようにしてください。



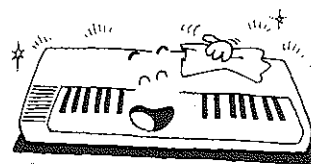
⑤強い直射日光に長時間さらすことはさけてください。



⑥暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことはさけてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなります。極端に温度が高い場所(60℃以上)に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。



⑦本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきするか、よごれの目立つときは少し水を湿らせた布でふいてください。



# 各部の名称とはたらき

## ① 総合音量レバー

全体の音量を調節するレバーで、右の方にずらすほど、音が大きくなります。

## ② 伴奏音量レバー

伴奏の音量を調節するレバーです。

## ③ バリエーションスイッチ

オートベースコードで演奏するときに使います。スイッチを切り替えると同じリズムでも伴奏が少し変わります。演奏しやすい方に切り替えましょう。

## ④ シングルフィンガーコードスイッチ

オートベースコードで演奏するときに使います。スイッチを“ON”にすれば、指1本で伴奏できるようになります。

## ⑤ テンポレバー

リズムの速さを調節するレバーで、右の方にずらすほど速くなります。

## ⑥ リズムセレクター

リズムの種類を選ぶつまみです。8種類のリズムがあります。

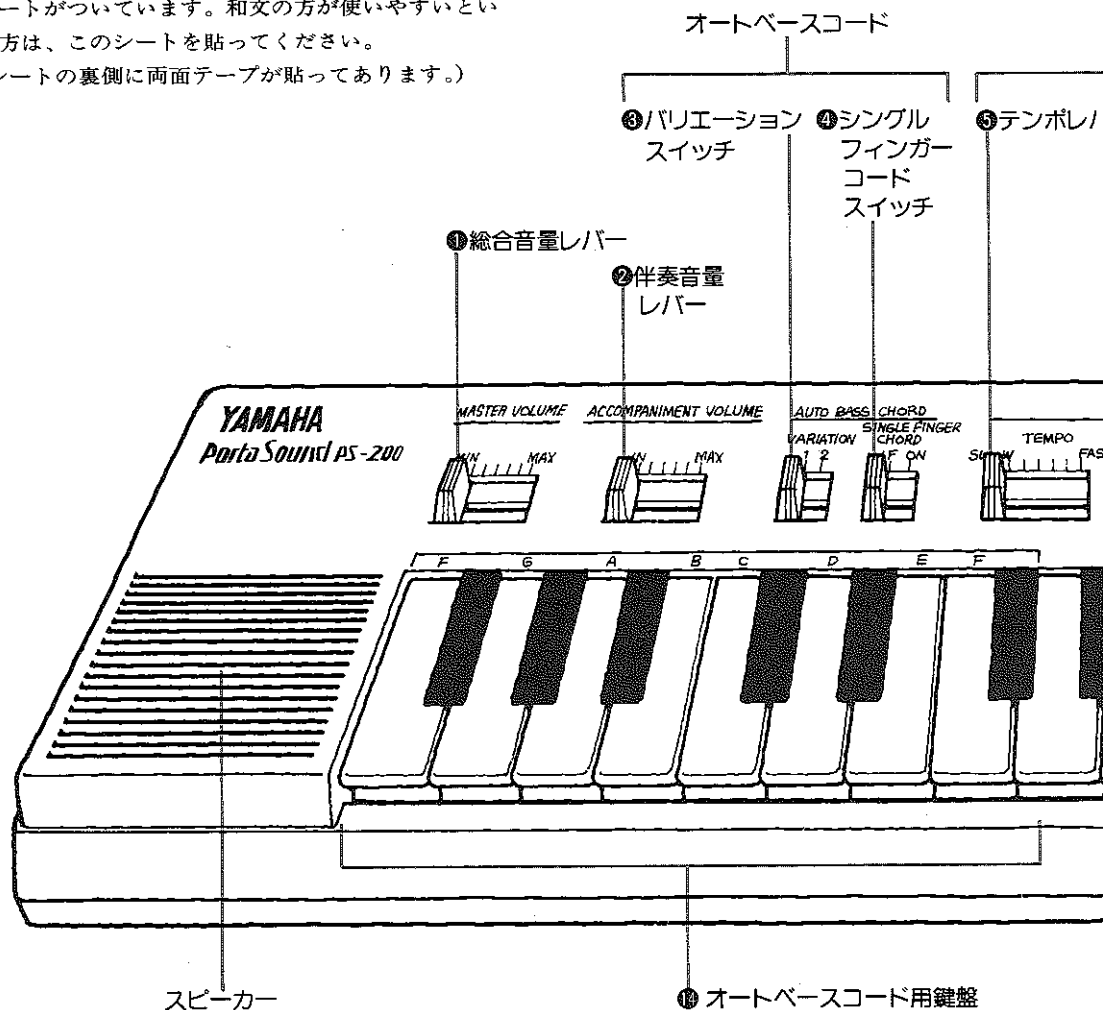
## ⑦ ストップボタン

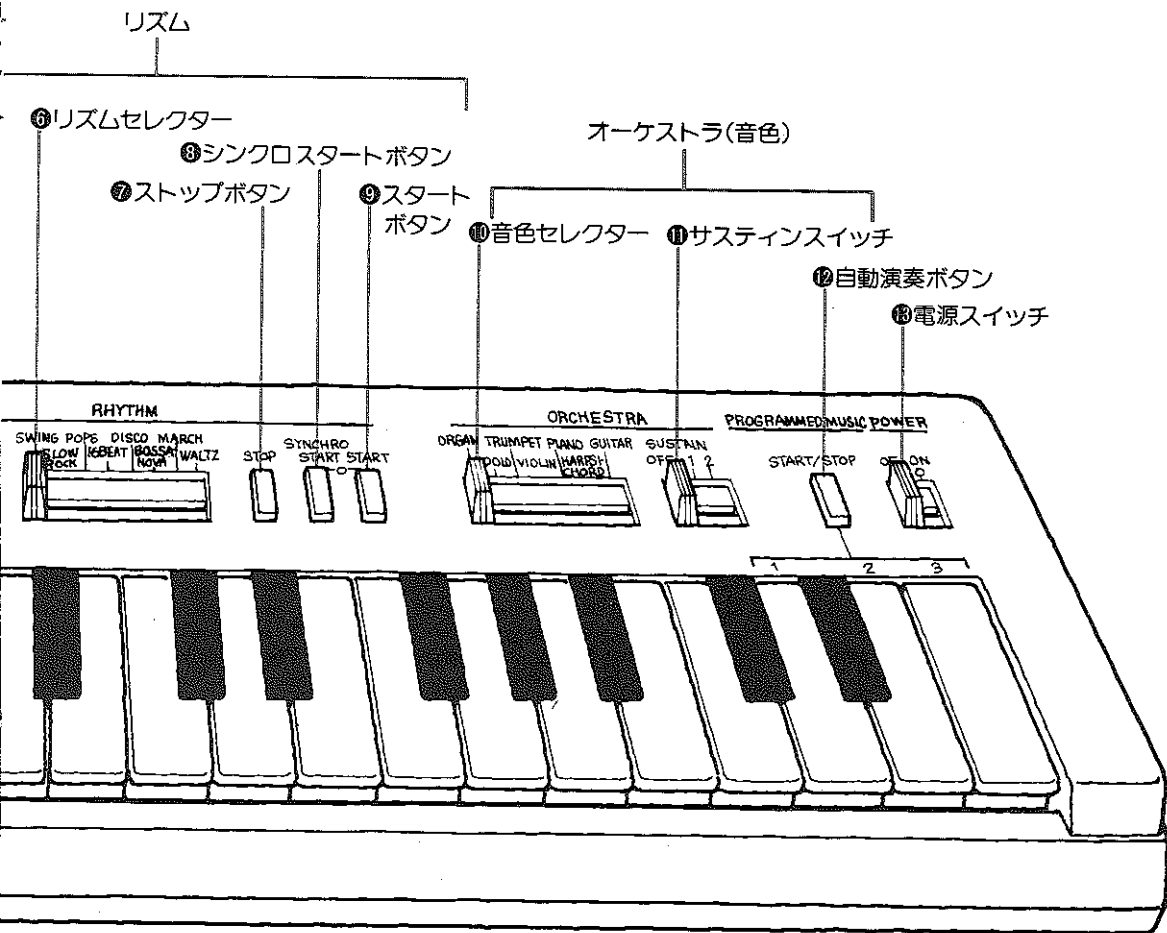
リズムを止めるときに押すボタンです。

## ● 和文表示シート

PS-200には、各部の名称が和文(日本語)で書かれたシートがついています。和文の方が使いやすいという方は、このシートを貼ってください。

(シートの裏側に両面テープが貼ってあります。)





### ⑧シンクロスタートボタン

⑭のオートベースコード用鍵盤を押すと同時にリズム(伴奏)をスタートさせるときに押すボタンです。

### ⑨スタートボタン

リズムをスタートさせるときに押すボタンです。

### ⑩音色セレクター

メロディーの音色を選ぶつまみです。7種類の音色があります。

### ⑪サステインスイッチ

スイッチを"1"または"2"にすると、音に余韻が残ります。

### ⑫自動演奏ボタン

プログラムミュージックの演奏(自動演奏)をスタートさせたり、ストップさせたりするボタンです。

### ⑬電源スイッチ

電源を入れたり、切ったりするスイッチです。電源が入っているときは、上の赤いランプ(パイロットランプ)が点灯します。

### ⑭オートベースコード用鍵盤

オートベースコードで演奏するときには、これらの鍵盤を使って伴奏をつけます。

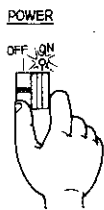
# ポータサウンドのいろいろな楽しみかた

## ① プログラムミュージックの演奏(自動演奏)

このポータサウンドには、3種類の曲(1.アビニオンの橋で、2.ベートーベン第9交響曲「合唱」第4楽章、3.ショパンノクターン)が入っています。まず始めにお好きな曲を自動演奏させましょう。

### 1.電源を入れてください。

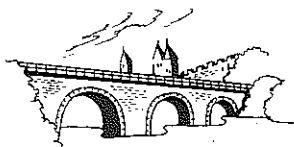
右端にある電源スイッチを“ON”にすると、電気が通じてパイロットランプが赤く点灯します。このパイロットランプは、電池がなくなりかけると点滅しますので、点滅したときは電池を5本交換してください。



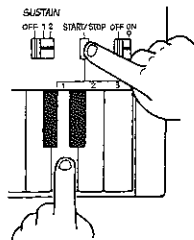
### 2.演奏させる曲を選びましょう!

曲を選ぶとすぐに演奏が始まります。

#### ● “アビニオンの橋で”を演奏させるとき



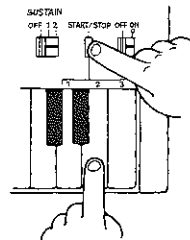
自動演奏ボタンを押しながら、“1”の鍵盤を押します。



#### ● “ベートーベン第9交響曲「合唱」第4楽章”を演奏させるとき



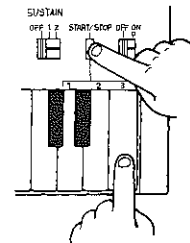
自動演奏ボタンを押しながら、“2”の鍵盤を押します。



#### ● “ショパン・ノクターン”を演奏させるとき



自動演奏ボタンを押しながら、“3”の鍵盤を押します。



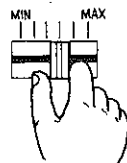
※伴奏は、ピアノとドラムとベースの音で構成されています。

### 3.音量を調節します。

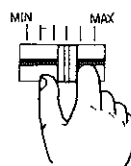
①伴奏音量レバーで伴奏の音量を調節します。

②総合音量レバーで全体の音量を調節します。

ACCOMPANIMENT VOLUME



MASTER VOLUME



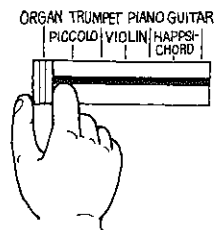
★曲を止めるときには、もう一度自動演奏ボタンを押します。

★プログラムミュージックのときに調節できるのは、伴奏の音量と全体の音量だけです。楽器の音色を変えたり、リズムを変えたりすることはできません。

## ② 演奏をしましょう

### 1. お好きな楽器の音を選んでください。

音色セレクターをお好きな音色のところに合わせてください。



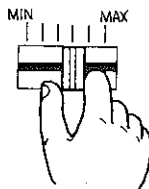
### 3. さあ、鍵盤をおさえて!

いかがですか? 選んだ音色が出たと思います。ほかの音色に変えて、いろいろなメロディーを弾いてみましょう。



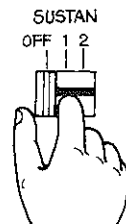
### 2. 音量を総合音量レバーで調節。

MASTER VOLUME



### 4. サスティン(余韻)を加えることができます。

サスティンとは、音にピアノのような自然な余韻をつける効果です。サスティンセレクターを“1”にしてみてください。コンサートホールで演奏しているような音になります。そして、次は“2”にしてみましょう。



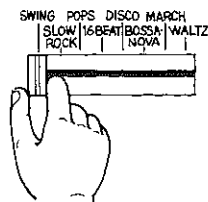
“1”とはまた違った種類の余韻がつくのがおわかりでしょうか。

## ③ 演奏にリズムを加えましょう

リズムと書かれた部分のスイッチやボタンを使って、歯切れのよい打楽器(ドラム)音で、自動的にリズムをつけることができます。  
リズムに合わせて、演奏をしましょう。



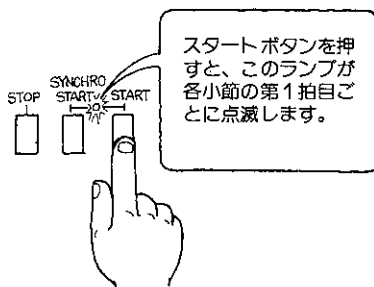
1. 曲に合ったリズムをリズムセレクトターで選びます。



★ワルツは3拍子、そのほかのリズムは4拍子です。

2. スタートボタンを押してください。

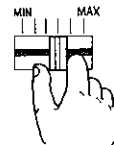
スタートボタンを押すと、選んだリズムが第1拍目から鳴りはじめます。



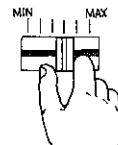
3. 音量を調節します。

リズムの音量を伴奏音量レバーで調節、全体の音量を総合音量レバーで調節してください。

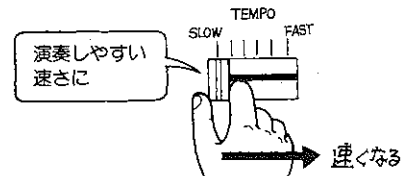
ACCOMPANIMENT VOLUME



MASTER VOLUME

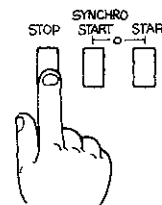


4. テンポレバーで、リズムの速さを調節。



5. リズムを止めるときには!!

ストップボタンを押せば、リズムが止まります。



〈シンクロスタート〉

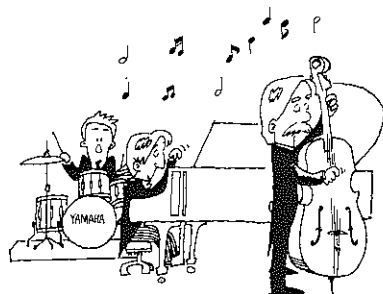
スタートボタンのとなりに、シンクロスタートと書かれたボタンがあります。リズムとメロディーをカッコ良くスタートさせたいときは、スタートボタンのかわりにこのボタンを使いましょう。

低音の鍵盤(オートベースコード用の鍵盤)を弾くと同時にリズムを第1拍目からスタートさせることができます。



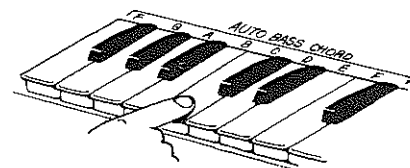
# ④ オートベースコードを使いましょう

オートベースコードを使うと、オートベースコード用の鍵盤をひとつ押さえるだけで、和音とベースの音がリズムによって出てきます。曲の中でコード(和音)が変わるごとに指を変えていけば、和音とベース音とリズムによる自動伴奏が楽しめます。



## 4. オートベースコード用の鍵盤を押すと…

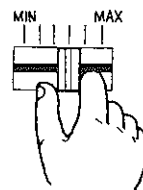
和音とベースの音がリズムによって出てきます。曲のコード進行に合わせて、そのコード名の鍵盤を押さえていきましょう。



## 5. 伴奏音量の調節

伴奏の音量を伴奏音量レバーで調節します。

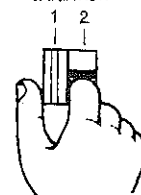
ACCOMPANIMENT VOLUME



## 6. バリエーションのスイッチを切り替えてみてください。

スイッチを切り替えると、伴奏のパターンが変わります。オートベースコードで演奏するときは、このスイッチを切り替えて、曲に合った方を選んでください。

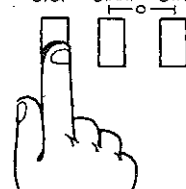
VARIATION



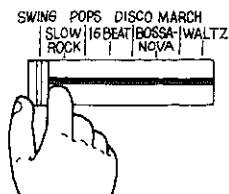
## 7. オートベースコードを止めるときには……

ストップボタンを押します。

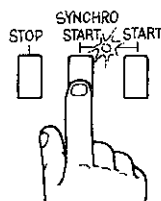
STOP SYNCHRO START



## 1. 曲に合ったリズムを選びます。

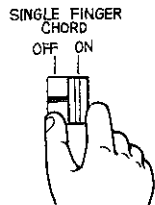


## 2. シンクロスタートのボタンを押します。



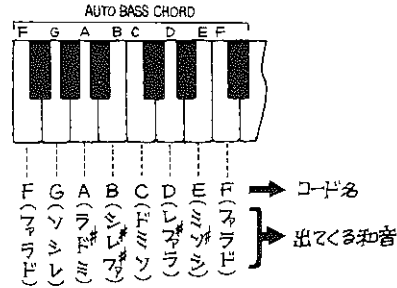
## 3. シングルフィンガーコードのスイッチを"ON"にします。

このスイッチを"ON"にすることでメジャーコード(C、C#、D、D#、E…)なら1本の指、マイナーコード(Cm、C#m、Dm、D#m、Em…)なら2本の指で、といった具合に、簡単に伴奏がつけられるようになります。(9ページもあわせてご覧ください)



## ★メジャーコードの出し方

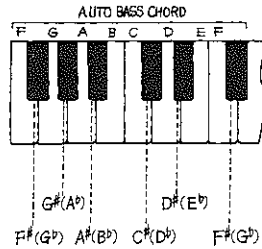
たとえば、Cの鍵盤を押せばドミソの和音、Dの鍵盤を押せばレファラの和音が出てきます。



## ★#やbのついているメジャーコードの出し方

メジャーコードの中には、[C#]や[A<sup>b</sup>]のように#(シャープ)やb(フラット)のついているものがあります。この#やbは音符についている場合と同じように、半音上げなさい(シャープ)、半音下げなさい(フラット)という記号です。

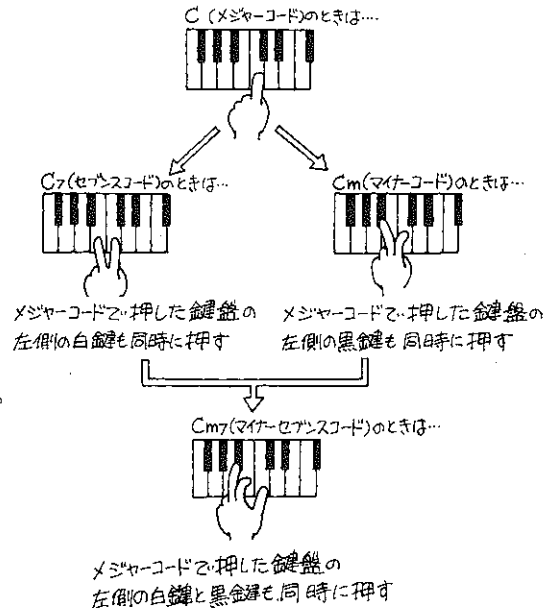
たとえば、C#ならCの鍵盤の右上にある黒鍵を押せば、Cの和音より半音高いC#の和音が出てきます。



## ★セブンスコード、マイナーコードの出し方

伴奏はメジャーコードだけでなく、[G7]や[E7]のようなセブンスコードとよばれるものや、[A<sub>m</sub>]や[D<sub>m</sub>]のようなマイナーコードとよばれるものもよく使われます。

これらのコードも、次のように2つの鍵盤を同時に押して、出すことができます。



# 4

# シングルフィンガーコード一覧表

## メジャーコード

そのコード名の鍵盤を押します。

C	
C# / Db	
D	
D# / Eb	
E	
F	
F# / Gb	
G	
G# / Ab	
A	
A# / Bb	
B	

## マイナーコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

Cm	
C#m / Dbm	
Dm	
D#m / Ebm	
Em	
Fm	
F#m / Gbm	
Gm	
G#m / Abm	
Am	
A#m / Bbm	
Bm	

## セブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

C7	
C#7 / Db7	
D7	
D#7 / Eb7	
E7	
F7	
F#7 / Gb7	
G7	
G#7 / Ab7	
A7	
A#7 / Bb7	
B7	

## マイナーセブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵と白鍵を同時に押します。

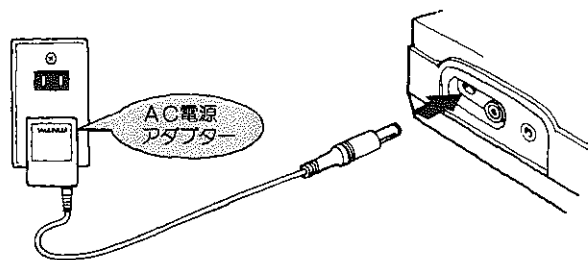
Cm7	
C#m7 / Dbm7	
Dm7	
D#m7 / Ebm7	
Em7	
Fm7	
F#m7 / Gbm7	
Gm7	
G#m7 / Abm7	
Am7	
A#m7 / Bbm7	
Bm7	

# 付属端子と接続方法

ポータサウンドの左側面には、3種類の付属端子があります。これらの端子をお使いになれば、楽しさがいっそう広がります。

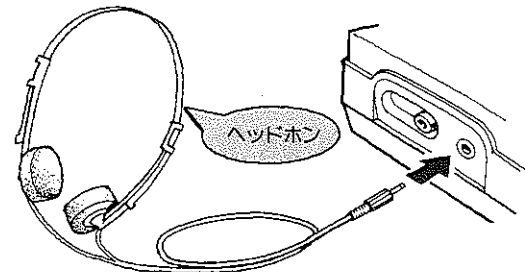
## DC9V-12V端子

家庭用コンセントから電源をとる場合には、この端子を使います。別売のAC電源アダプター(PA-1など)を使用してください。



## ヘッドホン端子

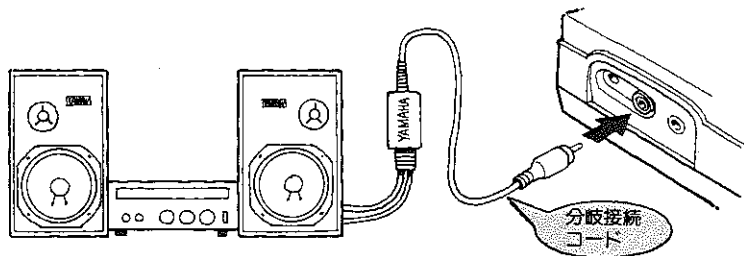
ヘッドホンを接続する端子です。ヘッドホンを使うと、ポータサウンドのスピーカーからは音が出なくなりますから、夜間でも周囲に迷惑をかけることはありません。



## AUX出力端子

ステレオなどに接続して、より大きな音を出したいときや、演奏を録音したいときは、この端子を使用します。ステレオへの接続は、分岐接続コード(PC-2など)を使用してください。

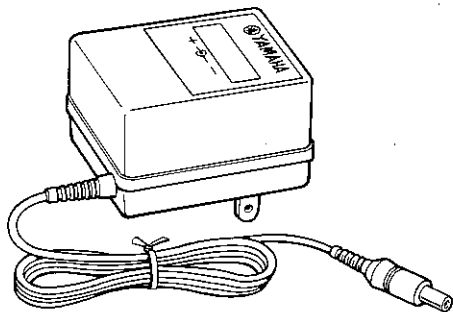
ステレオに接続するときは、ポータサウンドの総合音量レバーを最小にして、ステレオのボリュームで音量を調節してください。



# 別売品(オプション)のご案内

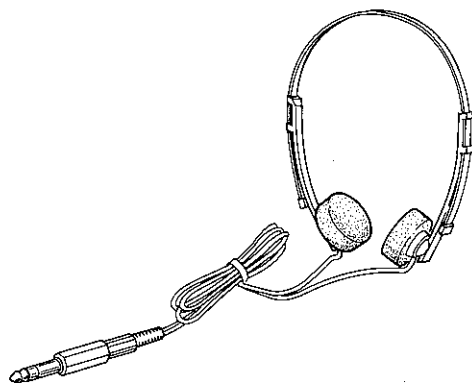
## ●電源アダプター(PA-1)

AC100V(家庭用コンセント)から、DC12Vを取り出す電圧変換器です。ポータサウンドの“DC9-12VIN”へ電源を供給することができます。



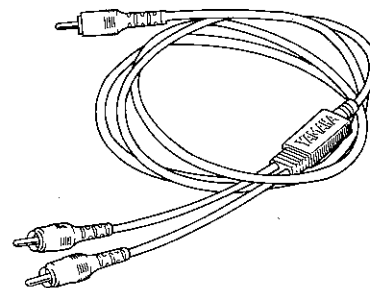
## ●ヘッドホン(YHL-007)

豊かな低音とさわやかな高音を表現する軽量ダイナミック型ヘッドホンです。



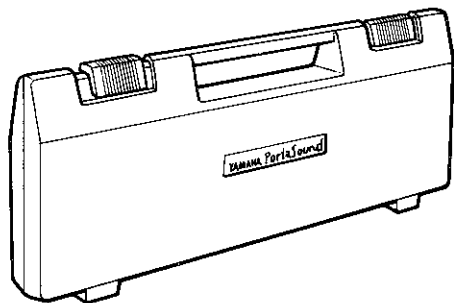
## ●分岐接続コード(PC-2)

ステレオに接続して録音したり、ステレオで音を出したいときに使う分岐接続コードです。



## ●専用ケース(HCC-1)

PS-200を保護するとともに、譜面立てにもなります。



# 練習曲

## 四季のうた

荒木とよひさ 作詞／作曲

MASTER VOLUME ACCOMPANIMENT VOLUME AUTO BASS CHORD RHYTHM ORCHESTRA PROGRAMMED MUSIC POWER

MIN MAX MIN MAX VARIATION SINGLE FINGER CHORD OFF ON SLOW TEMPO FAST SWING SLOW ROCK POP DISCO MARCH WALTZ ORGAN TRUMPET PIANO GUITAR CUSTARD START/STOP OFF ON 1 2

Am Dm Am

は るを あいする ひ と は こ ころきよきひ と

Dm Am E7 Am

す みれ の は な の よう な ー ほ く の と も だ ち

Am Dm Am

な つを あいする ひ と は こ ころつよきひ と

Dm Am E7 Am

い わを く だ く な み の よう な ほ く の ち ち お や

©1972 & 1976 by Pacific Music Publishing Co., Ltd.  
日本音楽著作権協会(出)許諾8465040号

Am E G A B C D E F Dm F G A B C D E F E7 F G A B C D E F



# 聖者の行進

## When The Saints Go Marching In

アメリカ民謡

MASTER VOLUME    ACCOMPANIMENT VOLUME    AUTO BASS CHORD    RHYTHM    ORCHESTRA    PROGRAMMED MUSIC POWER

MIN MAX    MIN MAX    VARIATION SINGLE FINGER CHORD OFF ON    SLOW FAST    SWING POPS DISCO MARCH TAP TUBA BEAT (BASS) MARCH WALTZ ROCK    STOP START F-O-T    ORGAN TRUMPET PIANO GUITAR PICCOLLO VIOLIN HARPSICORD    SUSTAIN OFF 1 2    START/STOP OFF ON

F

Oh, when the saints go march-ing in

C7

Oh, when the saints go march - ing in

F    F7    Bb

Yes, I want to be in that num - ber

F    C7    F

oh, when the saints go mach - ing in

日本音楽著作権協会(出)許諾8465040号

F    C7    F7    Bb





# このような現象は故障ではありません

現象	原因	解決法
音色セクターで選んだ音色と違う音が出る。	オートベースコード(シングルフィンガーコード)のスイッチがONになっているとき、オートベースコード用の鍵盤部を弾いている。	シングルフィンガーコードスイッチがONのときは、オートベースコード用の鍵盤部の音は、音色セクターで選んだ音色と関係ありません。
鍵盤を同時に8音押さえても、7音しか出ない。	鍵盤の音は、同時に最高7音までしか出ないようになっています。	8音目の音は出ません。
メロディー用の鍵盤を4音押さえても、3音しか出ない。	シングルフィンガーコードのスイッチが“ON”になっている。	シングルフィンガーコードスイッチがONのときは、4音目の音は出ません。
音が出ない。	伴奏音量レバーや総合音量レバーが最小になっている。	音量を調節してください。
オートベースコードの音が出ない。	①シングルフィンガーコードのスイッチが“ON”になっていない。 ②伴奏音量レバーが最小になっている。	①シングルフィンガーコードのスイッチを“ON”にしてください。 ②伴奏音量レバーを調節してください。
電源スイッチを切り替えたとき“ブツ”と音がする。	電気が流れたため。	ご心配ありません。
パイロットランプが点滅する。	①電池がなくなりかけている。 ②音量が大きいとき、一時的に電圧が下がるため。	①全ての電池を新しい電池と交換してください。 ②ご心配ありません。

- 鍵盤数 : 37鍵(F1~F4)
- 音色 : オルガン、ピッコロ、トランペット、バイオリン、ピアノ、ハーブシコード、ギター
- 効果 : サステインスイッチ(OFF、1、2)
- リズム : スウィング、スローロック、ポップス、16ビート、ディスコ、ボサノバ、マーチ、ワルツ
- リズムコントロール : シンクロスタート、スタート、ストップ、テンポボリューム、テンポランプ
- オートベースコード : シングルフィンガーコードスイッチ、バリエーションスイッチ
- コントロール : 電源スイッチ、パイロットランプ、総合音量ボリューム、伴奏音量ボリューム、自動演奏スタート/ストップスイッチ
- 付属端子 : ヘッドホン端子、AUX出力端子、DC 9V-12V入力端子
- メインアンプ : 2W
- スピーカー : 7.7cm
- 定格電源 : DC 9V (単2乾電池5本)
- 消費電力 : 6W (AC電源アダプター使用時)  
1.9W (乾電池使用時)
- 寸法 : 間口54.3cm、奥行15.2cm、高さ4.3cm
- 重量 : 1.4kg (乾電池含まず)
- 外装 : スチロール樹脂
- 付属品 : 単2乾電池5本、和文表示シート

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

# アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎましても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

## ■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

## ■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか?”と思われましたら、まず本書の“故障と誤りやすい現象”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けて点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

## ■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。また勤めて昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万が一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

## YAMAHA電気音響製品サービス拠点

全国のヤマハ特約店と下記電音サービスセンター、サービスステーションが責任をもってアフターサービスを行っております。

### {修理受付および修理品お預り}

東京電音サービスセンター	☎(044)434-3100 〒211 川崎市中原区木月1184
新潟電音サービスステーション	☎(0252)43-4321 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F
大阪電音サービスセンター	☎(06)877-5262 〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内
四国電音サービスステーション	☎(0878)51-7777 (0878)22-3045 〒760 高松市丸亀町8-7 高松店内
名古屋電音サービスセンター	☎(052)652-2230 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2 日本楽器名古屋流通センター
九州電音サービスセンター	☎(092)472-2134 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
広島電音サービスセンター	☎(082)874-3787 〒731-01 広島市安佐南区紙園町西原2205-3
北海道電音サービスセンター	☎(011)781-3621 〒065 札幌市東区本町1条9-3
仙台電音サービスセンター	☎(022)36-0249 〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
浜松電音サービスセンター	☎(0534)56-9211 〒432 浜松市東伊場2-13-12

### {本社}

営業技術課 電音サービスセンター ☎(0534)65-1111  
〒430 浜松市中沢町10-1

※住所および電話番号は変更になる場合があります

本社 / 〒430 浜松市中沢町10-1  
TEL.0534(65)1111

東京支店 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル  
TEL.03(572)3111

大阪支店 / 〒542 大阪府南区南船場3-12-9/心斎橋プラザビル東館  
TEL.06(251)1111

名古屋支店 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
TEL.052(201)5141

九州支店 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL.092(472)2151

北海道支店 / 〒064 札幌市中央区南1条西1-4/ヤマハセンター  
TEL.011(512)6113

仙台支店 / 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル  
TEL.022(22)6141

広島支店 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18  
TEL.082(244)3744

浜松支店 / 〒430 浜松市鍛冶町321-6  
TEL.0534(54)4116

